

2014年度 早稲田大学 法学部

日本史 解答例

I 古代の東アジア諸国との国際交流 <やや易>

問1 帥升 問2 親魏倭王 問3 あ 問4 え 問5 い

問6 う 問7 え 問8 藤原京 問9 い 問10 朝衡

問10は教える先生も多いので、学習していた受験生もいるだろうが、同志社大学以外ではめったに出題されない難問。逆にこれ以外の9問は、多くの大学でよく出題されている易しいもの。そちらの問題で手堅く得点すべき。

II 欧米人による日本に関する記述 <やや易>

問1 お 問2 お 問3 う・え 問4 い 問5 北前船

問6 国後島 問7 あ 問8 い 問9 あ・え 問10 万延小判

即答できず迷わされる小問が多いが、選択肢をよく吟味して比較すればほとんど正解にたどりつける。問4のみ難問と言える。

III 近代のある女性の自伝から <標準>

問1 あ 問2 岸田俊子〔中島俊子〕 問3 治安警察法 問4 え 問5 甲申事変

問6 天津条約 問7 い 問8 う 問9 い 問10 景山英子〔福田英子〕

問1 選択肢えは、山川出版の『詳説日本史』の「……天皇宛の国会開設請願書を太政官や元老院に提出しようとした。政府はこれを受理せず……」という記述を根拠に誤文と判断した。しかし、同年の教育学部では「国会開設を求める請願書を太政官に提出したが、受理を拒否された」という文を整序問題で出題しており、「提出した」か否かを正誤判別させるこの問題は悪問に近い。

IV 近現代の電力 <やや難>

問1 電力国家管理法〔電力管理法〕 問2 う 問3 う 問4 ポツダム

問5 第五福竜丸 問6 久保山愛吉 問7 あ 問8 原子力基本法

問9 え 問10 東海

福島原発事故以来、電力問題は時事問題となっているが、それにしてもかなりこだ

わった問題となっている。ビキニ水爆実験について2問も記述問題がある。しかし、この学部を受験した後に綿密に復習した人は、4日後の教育学部でおいしい思いができた。1問はまったく同じ問題、さらにもう一つハイレベルな問題が出題されたのである。

講評

法学部では、近現代の異常に細かい事柄を正誤判別させる問題がたびたび出題されている。赤本の解説では入試問題を非難することは書けないため、穏当な解説に留まりがちだが、細かすぎて悪問と言えるものもある。そうした問題に振りまわされることなく、多くの難関大で出題されるレベルを習得してほしい。